

【講座のねらい】

産業界における技術革新や社会のニーズに対応した実践的・体験的な学習の充実に向け、高等学校で産業教育を担当している教員が必要な知識と技術を習得し、指導力の向上を図る。

【研修後の姿】

社会のニーズに対応した専門的な知識と技術を習得し、実践的・体験的な学習を推進する教員



実験・実習など産業教育に関わる実技演習を中心とした研修により、専門的な知識と技術を深めることができる！

【対象】 高等学校の産業教育（水産、家庭、看護）を担当する教諭等

【定員】 高：8名程度（教科や研修内容によって定員の変動あり）

【研修日程・内容】

教科	日程	研修場所	研修内容（講義・演習・協議・事例発表等）の例
水産	1月中旬	北海道小樽水産高等学校 北海道立総合研究機構中央水産試験場等	▶ 学科横断的な実習技術の習得 （講義・演習・視察）
家庭	12月下旬	未定	▶ 被服及び調理技術等に係る研修
看護	12月上旬	三草会札幌看護専門学校（予定）	▶ 臨床判断能力の育成 ▶ 効果的な学習支援の方法

参加申込方法等： 今後、各学校に御案内いたしますので、実施要項等で確認してください。